



令和3年9月14日

第542号

横浜市立日吉台小学校

玉置 恭美

## それぞれのめあてに向かって

校長 玉置 恭美

令和3年度の夏休み、オリンピック、パラリンピックが日本で開催され、テレビでは毎日のように、多くの熱戦の様子が放映されました。オリンピックでは横浜市内にある競技場が会場となり、観戦にこそ行けませんでした。電車で近くを通った際に、小さな感動がありました。

我が家がある地域で小学校、中学校時代を過ごした選手が、オリンピックの陸上競技に出場しました。地域では、横断幕や回覧板で選手を応援する取組があり、リアルタイムで放送されるレースを、テレビで見ながら、地域が一体となったように感じました。その選手が中学校の時の、部活動の顧問の先生から、中学校時代の話を知りました。当時は選抜選手でもなく、大きな大会に出た経験も少なかったけれど、誰よりも練習が好きで、その折々に顧問の先生からのアドバイスを熱心に聞き、謙虚にフォーム等を改善することに取り組んでいたとのことでした。常に自分の目標に向かって真摯に取り組む姿を、高校、大学の先生が大切にしてくれた結果がこのオリンピックである、とその先生は言っていました。小さな目標を設定し、それを達成したら、次の目標に向かうこと、思うようにいかないこともあるだろうけれど、それを自分で乗り越える力を身に付けること、スポーツのみならず、様々なことにおいて、それが大切なことだと改めて思いました。

9月1日から、分散登校が始まり、10月1日までの延長が決まりました。マスクをして、なるべく会話を控え、手洗いうがいを励行する日々です。そんな中でもとても頑張る日吉台の子たちです。感染防止拡大のため、昨年にも増して制限が多くなっていますが、お互いを思いやる心を大切に、みずから学び共に生きる姿勢をずっと持ち続ける日吉台の子を、さらに育む日吉台小学校でありたいと思います。

分散登校に際しましては、たくさんの保護者の方々が見守りにご協力いただいたことを心から感謝いたします。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



### 9月の給食献立変更について

給食だよりには9月28日にセレクトデザートと記載してありましたが、分散登校のため実施が難しく、献立表通りグレープゼリーを喫食します。

